

# あすなろ通信

茅ヶ崎高校校長だより  
No.30 令和元年12月24日

## 本当のカッコよさとは ～愚直に泳ぎ切った彼～

先日、推薦入学の決まった生徒に話しをする機会がありました。例年のことなのですが、進路が決まった気の緩みから、遅刻や欠席が急に増えたり、授業への取組がルーズになったりする生徒がいます。これから受験を控えて、真剣に授業を受けている生徒がいる中で、このような取組の生徒が増えることは望ましいことではありません。もちろん、4月以降の自分自身のことを考えた時にも、今、力を蓄えておくことが必要不可欠であることも言うまでもありません。

私が推薦の決まっている生徒達に伝えたかったのは、そのような内容のこともありませんでしたが、それよりも高校生活の集大成として残りの時間をどう過ごすか、もっと大げさに言えば、残り少ない高校生活をどう生きるか、ということでした。そこで、私の高校時代に鮮明な記憶として残っている出来事の話をしてしました。

高校3年生の時に同級生だった彼は、柔道部の部長をしていた。ずんぐりむっくりとした柔道に相応しい体型に、黒ぶちメガネをかけた昔ながらの学生風の彼は、お世辞にもカッコいいとは言えなかった。彼は何事にも真面目に取り組み、黙って人のために尽くしてくれるタイプだった。私も含めたクラスメートは、みんながいろいろなところで彼に甘えていた。もう少し違う言い方をすれば、大変なことがあると、すべて彼に押し付けていたと言ってもいいだろう。

ある日の体育の授業はプールだった。競泳用の水着が指定の水着だったので、男子はみんな気恥ずかしさを感じながら授業を受けていた。その日の課題は、25mプールの5往復するのが課題だった。女子が見ている前で泳がなければいけないので、気恥ずかしさはさらにアップしていた。

泳ぎ始めてしばらくすると、3往復くらいしてさっさと切り上げてしまう生徒が出てきた。それを見て、一人またひとりと途中で切り上げてプールサイドに上がっていった。私も友人と話しながら、「やめちゃおうか」と言いながら、4往復くらいしたところでプールサイドに上がった。

ほとんどの生徒が途中で切り上げてプールサイドに上がっている中で、彼は必死に泳ぎ続けていた。半分溺れているようにも見える泳ぎ方で、黙々と泳ぎ続けていた。最初はみんなが面白半分に、からかうような気持ちで笑いながら彼を見ていた。しかし、彼の「愚直」という言葉がまさにはびつたりな姿に、みんなが段々無口になっていった。そのうち、私は自分が恥ずかしくなってきた。きっとまわりの生徒も同じ気持ちだったのではないだろうか。そして、彼が課題の距離を泳ぎ切ってプー

ルサイドに上がってきた時の姿を、心の底からカッコいいと思えた。

このときの気持ちは、今でもとても新鮮に残っている。他人からどう見られようと、自分の生き方を最後まで愚直に貫き通すカッコよさを彼に教えてもらった。

「人をぶっちゃダメなんだよ」のポスターに続き、忘年会シーズンに合わせて「よっぱらったら、何してもいいの?」という、子どもの字で書いたようなポスターがまた駅などに貼られています。前回と同じ狙いなのだと思いますが、とても悲しいような、情けないような気持ちを感じながらいつも眺めています。みなさんはどんな気持ちでこのポスターを眺めているのでしょうか。



## 茅高ニュース ～茅高よ、世の荒波を分けて進め～

### 卒業式の日程が決まりました

年が明け、共通選抜が終わるといよいよ卒業式です。卒業生の皆さんは、きっとたくさんの思い出を胸に、新しい世界へ羽ばたいていくのでしょうか。さて、今年度の卒業式は、入試の関係で定時制が3月2日(月)、全日制が3月3日(火)となりますので、よろしく願いいたします。

### 今年度も茅ヶ崎賞を募集します

毎年、年度末に行っている、目立たないところでがんばっている生徒を表彰する「茅ヶ崎賞」の表彰を、今年度も実施します。皆さんのまわりで、みんなのためにがんばってくれている生徒をぜひ推薦してほしいと思います。詳細については、3学期の始業式でお伝えします。皆さんからのたくさんの推薦をお待ちしています。

### [全日制]

### 学校説明会で茅ヶ崎高校の魅力をアピール

11月16日(土)午前・午後、12月14日(土)午前の合計3回の学校説明会を行いました。説明会では、部活動や生徒会、放送部などの生徒が中心となり、会場のセッティング、受付、進行、学校の説明、校舎案内などを行ってくれました。また、3年生が茅ヶ崎高校で学んだことを伝えてくれる話を聞いて、今年も多くの中学生在茅ヶ崎高校に入りたいと思ってくれたことと思います。3回の説明会を合わせて、約1500人を超える参加がありました。協力してくれた生徒のみなさん、本当にありがとうございました。

### 2年生が修学旅行で沖縄を満喫

11月18日(月)～21日(木)にかけて、2年生が沖縄に修学旅行に行ってきました。修学旅行を振り返って、代表して5名の感想を一部抜粋して紹介します。

★ひめゆり平和祈念資料館ではひめゆり学徒の戦争体験を見て、ひめゆり学徒の人々がどれだけ辛く、苦しい思いで戦争中を生きてきたと思うと、私もとても悲しい気持ちになりました。(1組：北村美優)



★民泊では牧場やもずくを作っている所、さとうきびの工場、海、展望台に連れて行ってもらいました。牧場では赤ちゃん牛から妊娠している牛まで見る事ができました。民泊させてもらった家族には小さい子どもがたくさんいて、赤ちゃんを寝かせたり子守りをしたりして、赤ちゃんとの接し方が慣れているねと言われ、嬉しかったです。(2組：内田遥)

★民泊先のおかあさんのお誕生日をいっしょにお祝いすることができた。ケーキを食べた後、さーたーあんだぎーをつくらせてもらった。本島にもどる船に乗る前、すごくさみしくなりました。そのくらい島の方々がとてもあたたかくて、やさしくて、ふるさとが増えたみたいだった。(2組：陣川奈智)

★一番の思い出はマリンスポーツ。雨が降っていたのでシュノーケリングはできなかったが、ドラゴンボートをやった。1回目は落ちることはなく、やさしめだと思ったが、2回目は本気で落ちないようにしないと簡単に落とされるくらい激しかった。でも楽しかった。晴れてなくてもこれだけ楽しかったから、晴れたらどれくらい楽しいだらうな。(1組：新見虹太)



★国際通りでは雨の中の移動で辛かったのですが、たくさんのおいしいお店があり、見てまわるだけでも楽しかったです。もう少し天気が良かったら食べ歩きや沖縄ならではのものを食べられたかなと思いました。(5組：高橋唯)

### 演劇部と放送部がコラボで非行防止教室を小学校で実施

12月11日(水)、茅ヶ崎小学校で、2年生を対象に昨年に引き続き演劇部と放送部が非行防止教室を行いました。いじめや暴力などについて、「やっていいこと」「やってはいけないこと」を、寸劇を通して考えてもらいました。「イタズラ」「ブタレ太」「タンキ」「ナカヨ」の役になりきり、迫真の演技で児童たちを盛り上げました。また、引率の牧石先生も先生役で登場し、最後は全員で赤鼻のトナカイを歌うなど、和気あいあいとした中で非行防止教室を実施することができました。また、16日(月)には松林小学校で、5年生を対象に同様の非行防止教室を行いました。

演劇部の樋渡さんは、参加した感想を「普段関わることのない小学生が真剣に見て、たくさん意見を言ってくれてうれしかったです」と、述べてくれました。

### 書道部が大活躍

1年2組岩本樹蘭さんが、高文連主催の高校書道展で、高文連会長賞に内定しました。これは、県内70校が参加(県立、私立、市立、定時制)し、約850点の出品の中での、第8位の入賞になります。この結果、来年の全国高等学校総合文化祭高知大会に神奈川の代表として参加することになります。1月19日(日)に行われる総合文化祭の総合閉会式で正式な決定となります。作品は、縦230cm横70cmの大作で、中国の宋時代に活躍した書家米芾の臨書作品です。また、特選に、2年4組武井明香音さん、2年5組橋本莉奈さんが入賞しました。



神奈川県高校書道教育コンクール(半紙作品)で、2年5組橋本莉奈さんが、臨書の部8,246点中の第2位に当たる神奈川県教育委員会賞を受賞しました。快挙です。また、3年2組佐藤瑠姫さんは、創作の部3711点中の第5位にあたる横須賀市教育委員会賞を受賞しました。

国際高校生選抜書展(書の甲子園)全国大会で、3年2組佐藤瑠姫さんが、秀作賞に入賞しました。国内では最もハイレベルのコンクールで、1次予選を通過した13672点中の約1%に入る賞です。県内では僅か3名の入賞者のうちの一人です。毎日新聞でも名前が発表されました。この選抜書展は、書道パフォーマンス、漫画とめはねのドラマ、映画のルーツになった展覧会です。(顧問：生駒)

### [定時制]

### 秋の遠足で東京ドームシティに行ってきました

11月1日(金)、東京都内の後樂園にある東京ドームシティで秋の遠足を行いました。最初に後樂園ホールビル5階の後樂園ホールの見学に行きました。普段見学は行われていないのですが、今回特別に見学させてもらいました。生徒は本物のリングや格闘技関係の展示物、ポスターなど見ることができて貴重な体験になったと思います。



その後は、アトラクションエリア内を自主行動しました。ジェットコースターや観覧車、お化け屋敷など様々なアトラクションがあり、全員が楽しそうに参加し、充実した一日となりました。

(担当：櫻井)